

鮫浦湾ホヤ幼生調査報告（第7報）

実施主体 宮城県漁業協同組合谷川支所養殖組合
 協力機関 東北大学マリンサイエンス復興支援室
 宮城県東部地方振興事務所水産漁港部
 宮城県水産技術総合センター

◆ホヤ幼生の出現状況調査内容

日 時：12月25日 10:30～12:00（検鏡11:30～12:00）

天 候：晴れ（強風）

調査員：谷川支所養殖組合（渥美克之、渥美清盛、石森亘）

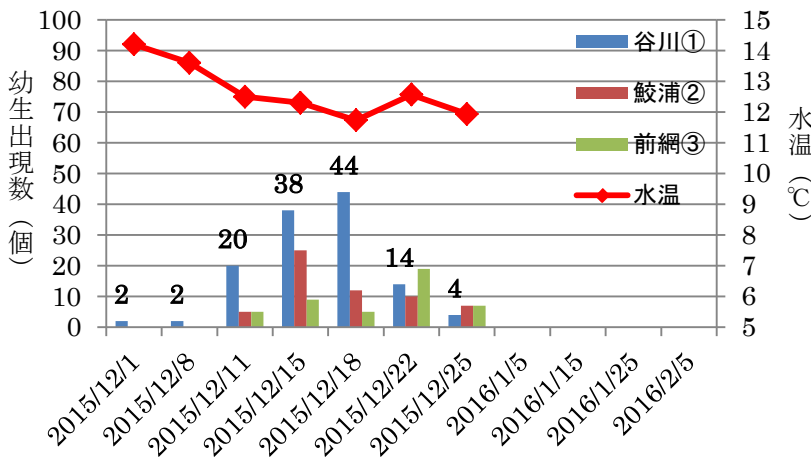
【概況】

1. 鮫浦湾の表面水温は11.8～12.0℃と前回より低下しました。
2. マボヤ幼生の出現状況は、幼生・胚合わせて4～7個と前回より減少しました。
3. また、マボヤ以外のホヤと思われる幼生が1～8個見られました。

調査点	表面水温 (°C)	ネット曳網距離 (m)	胚(孵化前)・浮遊幼生数(個)			(備考欄)
			胚(孵化前)	浮遊幼生	合計	
1 谷川	11.8	20	3	1	4	その他ホヤ幼生1
2 鮫浦	12.0	15	6	1	7	その他ホヤ幼生5
3 前網	12.0	10	4	3	7	その他ホヤ幼生8

※プランクトンネットは鉛直曳き2回

◆ホヤ浮遊幼生出現数推移



◆ホヤ浮遊幼生出現状況について



① 調査風景（ネット曳網中）



② 調査風景（サンプル採取）



③ 検鏡風景

